

令和元年10月吉日

各 位

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会
委員長 合田 敏 尚

「第24回静岡健康・長寿学術フォーラム」の開催について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会では、11月9日（土）～10日（日）に、標記フォーラムを静岡市において開催いたしますので、御案内申し上げます。

【「静岡健康・長寿学術フォーラム」ホームページ

<http://www.shizuoka-forum.jp/>】

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局

担当：木村、生駒

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL：054-264-5156 FAX：054-264-5157

E-mail：health_and_longevity@shizuoka-forum.jp

第1回 長寿哲学国際会議

参加無料

～長寿の意味を考える～

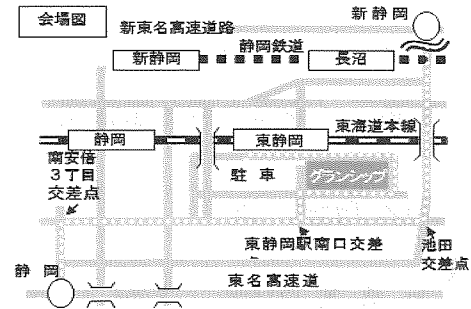
開催
日時

令和元年 11月7日(木) 13:00～17:50 (開場 12:30)
11月8日(金) 10:00～18:00 (開場 9:30)

会場

静岡県コンベンションアーツセンター
「グランシップ」10階

静岡市駿河区東静岡 2丁目 3-1
TEL:054-203-5710 (代表)
<http://www.granship.or.jp>



<プログラム>

※ 日本語 ⇄ 韓国語での逐次通訳となります

1日目: 11月7日(木)		会場: 10階 1003会議室	
13:00-13:30	開会あいさつ		
13:30-15:30	セッション1	「人口問題としての長寿社会」 <発題(講師)> 鬼頭 宏 (静岡県立大学学長)	(ほか)
15:50-17:50	セッション2	「諸文明における人生の受け止め方」 <発題(講師)> 松本亮三 (東海大学名誉教授)	(ほか)
2日目: 11月8日(金)		会場: 10階 1001-1会議室	
10:00-12:00	セッション3	「長寿社会における生きる姿勢」 <発題(講師)> 大橋健二 (鈴鹿医療科学大学講師)	(ほか)
12:00-13:00	昼食		
13:00-15:00	セッション4	「長寿社会と比較文明」 <発題(講師)> 元 恵英 (東国大学講師) 金 鳳珍 (北九州市立大学教授)	(ほか)
15:30-17:30	記念講演	「長寿と富士山と茶文化」 <講師> 金 泰昌 (公共哲学者・東洋フォーラム主幹)	(ほか)
17:30-18:00	閉会あいさつ		

※ セッションでは発題後、指名討論を行います

※ 主催者の都合により講師及び講演内容が変更される場合があります

主催: 比較文明学会 静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会 静岡県
問合せ先: 静岡県文化・観光部総合教育局大学課 電話: 054-221-3275

< 講師紹介 > ※ 敬称略・順不同

金 容煥（国立忠北大学教授・韓国倫理教育学会元会長） 金 英美（大田大学講師・詩人）
 金 泰昌（公共哲学者・東洋フォーラム主幹） 元 恵英（東国大学講師）
 柳生 真（円光大学研究教授）

大橋健二（鈴鹿医療科学大学講師） 鬼頭 宏（静岡県立大学学長）
 金 鳳珍（北九州市立大学教授） 中牧弘允（国立民族博物館名誉教授）
 原田憲一（至誠館大学前学長・比較文明学会長） 保坂俊司（中央大学教授）
 松本亮三（東海大学名誉教授） 山本恭司（未来共創新聞編集長）

< 申込方法 >

★ F A Xから 下記「参加申込書」にご記入の上
 （静岡県大学課 054-221-2905 まで） お送りください

★メールから 以下の内容をご記入の上
 （daigakuhojo01@pref.shizuoka.lg.jp まで） お送りください

件名：長寿哲学国際会議

- ① 代表者名（フリガナ） ② 参加人数
- ③ 代表者メールアドレス ④ 代表者電話番号
- ⑤ 参加希望セッション

静岡県大学課 FAX : 054-221-2905 宛

< 参加申込書 > F A X用

フリガナ			参加人数	人
代表者名				
代表者 メールアドレス	@		代表者 電話番号	() -
参加希望 セッション	◆希望するセッションに○を記入してください			
	11月7日	() セッション1	() セッション2	
	11月8日	() セッション3	() セッション4	() 記念講演

※ ご記入いただきました個人情報は、本会議の運営に係る目的のみ使用します。

「健康・長寿と茶」

令和元年 11月9日(土)~10日(日)

会場：静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号

第1日

11月9日(土)

9:45

◆基調講演

「Challenges and Opportunities in Tea Research:
Do we need detailed information to know that tea is a healthy beverage?»
(茶学術研究の挑戦とその機会
-お茶が健康によいことを知るには、どれだけの詳細な情報が必要なのか?-)

11:15

◆ポスターセッション

(若手研究者による研究発表)

13:30

◆学術セッションⅠ

「茶の物質的な基盤-茶の成分・生理作用等-」

15:45

◆学術セッションⅡ

「茶の生産と産業化におけるイノベーション」

第2日

11月10日(日)

10:00

◆学術セッションⅢ

「臨床研究から見えてきた“茶のエビデンス”」

◆静岡の未来を拓く

「高校生及び大学生の活動報告」

12:15

◆ランチョンセミナー

「茶のおいしさを理解・制御するための味と香りの分子論」

13:30

◆県民フォーラム

「人間中心のAIとIoTが拓く心豊かな健康長寿社会」

※「世界お茶まつり2019」と同時開催

主催：静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会（静岡大学、浜松医科大学、静岡県立大学、静岡県）

共催：茶学術研究会（公益社団法人 静岡県茶業会議所）

後援：静岡県教育委員会／一般社団法人 静岡県医師会／一般社団法人 静岡県歯科医師会／一般財団法人 静岡県老人クラブ連合会／公益社団法人 ふじのくに地域・大学コンソーシアム／公益財団法人 しずおか健康長寿財団／公益財団法人 静岡県産業振興財団／公益社団法人 静岡県栄養士会／公益社団法人 静岡県看護協会／公益社団法人 静岡県薬剤師会／公益社団法人 日本農芸化学会／公益社団法人 日本薬学会／静岡県健康づくり食生活推進協議会／静岡県製薬協会／静岡県中小企業団体中央会／社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会／大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所／地方独立行政法人 静岡県立病院機構／公益社団法人 日本栄養・食糧学会